

藤田壽樹先生選評



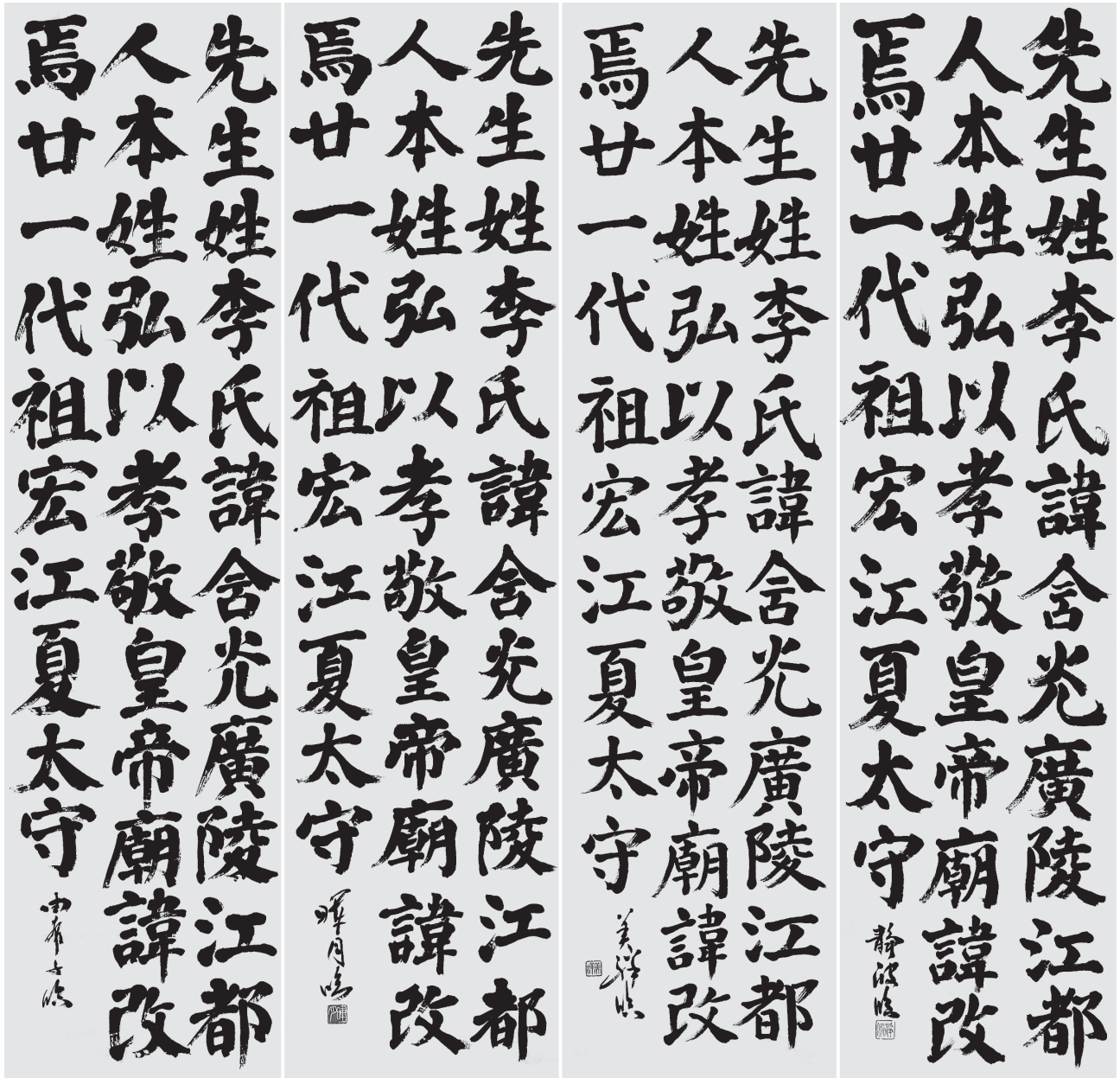
**大野詩織** 推選  
直筆を多用したふつくと豊かな線、行の中心線の巧みな揺らぎが素晴らしい。落款を含め変化と安定を両立。日頃の修練を感じさせる出来映えで、心象充実。

**石井美保** 推選  
暢びやかで軽快、そして何よりも明るく楽しい筆致から生まれた作品。変化と収まりが見事に調和して、心地良い魅力に溢れる作品となっている。

**佐藤美子** 推選  
漢字とかな部分の変化と調和が見事。特に圧した線と自然に軽く割れた線を織り込んだ運筆は素晴らしい。心憎い。完成度が高く、作品に輝きあり。

**吉原彩艳** 推選  
宿墨を効果的に用いて印象深い。開放された楽しい筆遣いと変化に富んだ造形、随所に散りばめられた工夫も魅力。今後の益々の活躍が楽しみです。

葛西玄涛先生選評



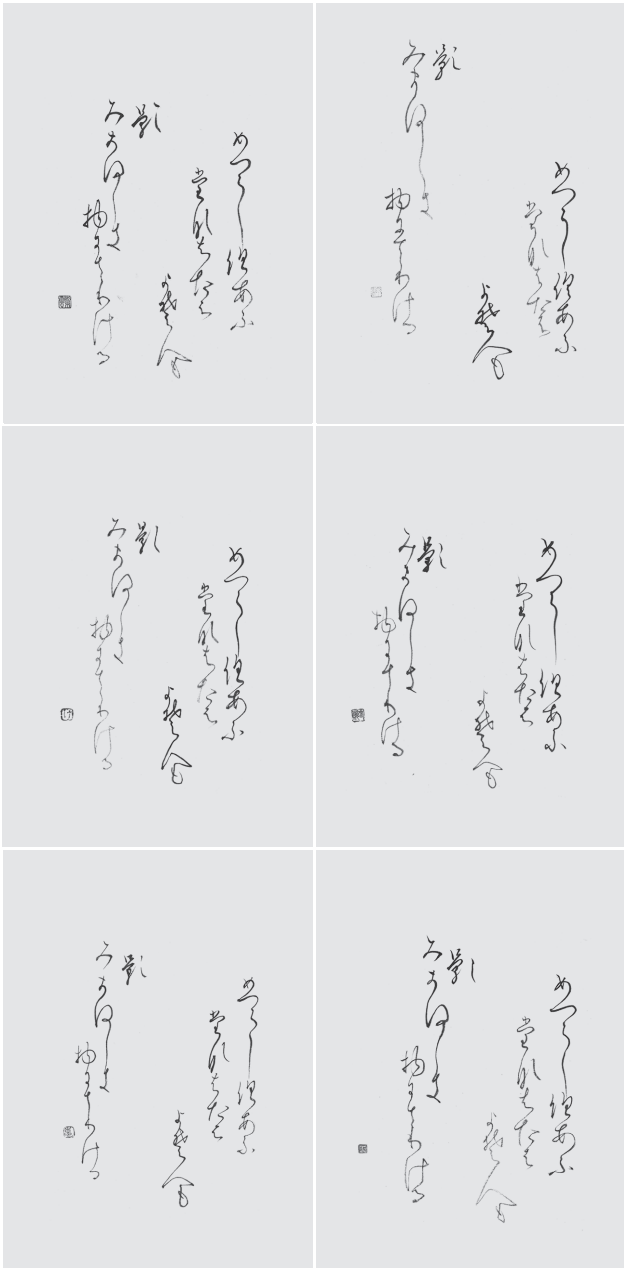
大根田 静波 推選  
 とても分厚い線が印象を強くします。起筆の藏鋒、送筆の直筆を確実に実践し、字形を向勢とした文字を随所に配置している。顔真卿の楷書臨書作品の真髄です。

富 永 美 祥 推選  
 鷗亭先生の参考作品のように余白の白が多めで、清らかな空気を持っている。原本から、それぞれの文字の細かな特徴をつかみ表現されており、高度な技術がある。

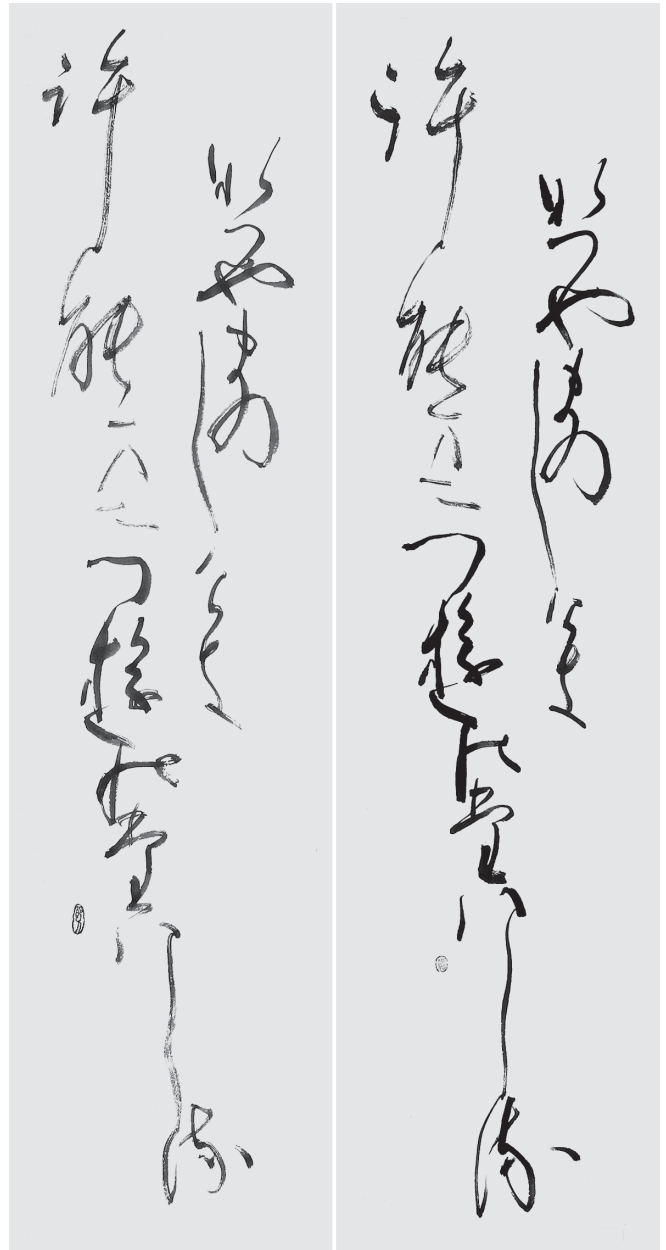
鈴 木 暉 月 推選  
 豊富な墨量でも重くならず、に切れ味よく、爽快な作品となった。筆の弾力をため込んでからの送筆は、安定した腕の動きから生じた揺るぎないものと感服します。

萩 原 由 希 子 推選  
 顔法をしっかりと理解して、活力のある線を多くしながら仕上げた。紙面全体に広がる文字は黒を強くしたが、線の中に含まれる渴筆の白が対比して、美を主張した。

笠原博子先生選評



露崎桂子先生選評



**村松紫雲** 準七  
筆の動きを確認し  
つつ静かで深呼吸  
の線条。前半三行  
の間、潤渇の変  
化を工夫し、より  
趣向ある作を。緊  
張のほぐれた後半  
の連綿調べは佳。

**石本絢子** 師範  
しなやかで瑞々し  
い筆線は、内なる  
呼吸のリズムを奏  
でている。中央を  
思いきって開け、  
できた間から生ま  
れた余白で明るい  
作となった。

**渡辺啓子** 六段  
穏やかで丁寧な運  
筆。潤渇、行の寄  
り添い、流れ、す  
べて的を射ている。  
緩急の変化をつけ  
ると、更により趣  
のある作になるで  
しょう。

**数井春悦** 師範  
書き出しの息の長  
い連綿線、ピリッ  
と締まった筆線、  
筆勢。古筆としつ  
かり向き合い、そ  
の特質を見事にく  
み取り、表現され  
た。凛とした作。

**田村恵子** 五段  
やや小ぶりですが、  
作品として全体を  
上手く纏めている。  
習熟した暢びやか  
な筆線、墨色、墨  
の移るいも自然で  
美しい。真摯な学  
びの姿勢が伝わる。

**岸川天翠** 準師  
ゆっくり正確に引  
かれる線から、日  
頃の習熟の深さを  
観る。作品下部で  
の墨継ぎを加える  
と面として、上下  
左右の墨量のバラ  
ンスが取れるかと。

**小栗節子** 推選  
文字の大小・字間の変化も  
よく捉えて、伸びやかさが  
魅力です。潤渇の変化も自  
然で美しく、行と行との響  
き合いも良い。終句の三文  
字は、やや、ゆったりと。

**山本弘美** 推選  
行の流れに強さがあり、印  
象的な作です。墨継ぎから  
の勢いが最後まで続き、特  
に終わり三文字のリズムは  
見事で、この作品の存在感  
を高めています。

江幡太璣先生選評



**大場慧丞** 師範  
構え、筆の角度が確かなので、起筆から終筆までおれらる事なく見事だ！「氣」の四画目の転折、「そり」、筆圧強く素晴らしい。

**小早川里香** 準師  
この半紙九成宮にはびつたりですね。木簡には合わなかつたかな？伸びやかで生き生きとした筆遣い、特に「氣」の四画目の「そり」もお見事です。

**木村玲子** 七段  
やや大きいが一本の線に気持ちが行き届き起筆、終筆も確かで気力充実しており気持ちがいい！このおほかさ大切にして下さいネ。

**松井妙翠** 七段  
二字目幅広になるのを気にして各部首つけすぎたかな。紙に食い込んだ力強い線、丁寧な筆遣い、特に「氣」素晴らしい。お名前も大筆で書きたい。

**小笹美津子** 準五  
気合充分で伸びやかな線が魅力です。「氣」の転折、そりも素晴らしいです。「イ」は一、二画の縦を揃えるのが基本です。お名前大きき丁度いいです。

**近藤麻美** 初段  
次回も出てきますが転折の盛り上がりか難しいですね。少し戻る感じにつき上げるといいかな。二字目の左払い四本、筆の開閉が素晴らしい！

**田口若菜** 師範  
見事な動きで多種多様な線で書かれ、潤濁、太細の変化が巧みで作品になっています。落款も良く、センス抜群で申し分なし！

**伊秀華** 準師  
ちよつとやり過ぎの気もするが、原帖もこう観えなくも無い。やはり動きも大きく筆圧の軽重も素晴らしい。お名前、「臨」と印が欲しい所です。

**堀之内博一** 準七  
力味なく躊躇ない書き振りがいいですね。二字目の「シ」もう少し下げて字間を空けたかった。二字目の明るい濁筆が一字目にもう少し欲しかった。

**池野邊典子** 準六  
やや大きいですが、思い切りの良い動き、墨量、若々しさを感じます。一字目にもう少し濁筆が入っているともっと明るい作になりました。印は？

**渡辺磐峰** 五段  
よく動いていて線の種類も多く、潤濁良く、実に楽しそうに書いています。この気持ちが大事です。一字目少しつぶして字間を作りたかったか。

**峯岸洋子** 二段  
少ししぶく観えるのは墨が濃いせいかな。藏鋒を上手く使い、太細、潤濁も良い。強いてあげれば遅速と軽量の変化をもっと入りたいと思います。